

## 自分損益計算書・貸借対照表で企業決算書を身近に感じよう！

企業の決算報告書には、「損益計算書」と「貸借対照表」とがあります。

◇損益計算書…一定期間の**経営成績**を一覧で示したもの(企業の儲ける力が分かります)

◇貸借対照表…一定時点の**財政状態**を一覧で示したもの(企業の返済能力が分かります)



企業は決算において、金融機関や一般投資家に上記決算書を報告します。もちろん、決算書が良い状態のものであれば金融機関の融資や一般投資家からの投資により資金調達が容易になります。それ故に決算書とは企業の成果を示した重要なものです。そこで、まずはこの決算書を身近に感じる為に「自分損益計算書」、「自分貸借対照表」を作ってみましょう。

＜今月の自分損益計算書＞ 単位:円

—費用—		—収益—	
外食代	20,000	お小遣い	10,000
ゲーム代	10,000	アルバイト代	
			30,000
—利益—			
	10,000		

収益とは貰ったら返さなくてよいものと考えてみましょう。  
お小遣い、お年玉や預金の利息をイメージしてください。  
費用とは逆に払ったら返ってこないものになります。  
外食代や、交通費、授業料などさまざまあります。  
収益と費用の差額が儲けであり、利益となります。

＜今月の自分貸借対照表＞ 単位:円

—資産—		—負債—	
現金	20,000	親に借金	50,000
預金	30,000		
パソコン	50,000		
自転車	30,000		
		—純資産—	80,000

資産とは持っていてプラスになるのもので、現金や机、音響機器などの財産を指します。負債とは返さなければいけない借金と考えてください。多くの資産を持っても、借金も沢山あれば実際の財産は少ないものになります。  
資産と負債の差額が実財産である純資産となります。

### —Challenge— 自分損益計算書・貸借対照表を作ってみよう！



＜今月の自分損益計算書＞ 単位:円

—費用—		—収益—	
—利益—			

＜今月の自分貸借対照表＞ 単位:円

—資産—		—負債—	
		—純資産—	

## 検証：自分損益計算書・貸借対照表を検証してみよう



自分損益計算書・貸借対照表は作れましたか？

そこで会社員である A さんの自分損益計算書・貸借対照表で結果を検証してみましょう。

＜今月の A さん損益計算書＞ 単位：円

—費用—	—収益—
家賃 100,000	給料 300,000
水道光熱費 40,000	
食費 70,000	利息 300
趣味 60,000	
その他 20,300	
—利益—	
10,000	

＜今月の A さん貸借対照表＞ 単位：円

—資産—	—負債—
現金 100,000	カードローン 800,000
預金 500,000	
自動車 2,000,000	自動差ローン 1,200,000
パソコン 100,000	
その他 300,000	
	—純資産—
	1,000,000

### —検証その1＜損益計算書＞

上記 10,000 円の利益が A さんの今月の儲けとなります。収益の割には利益が少ないのが気になります。

企業では収益の 10%は最終利益を出したいところなので、A さんの場合だと 30,030 円(300,300 円×10%)になります。

そこで、収益を増やすことはもちろんですが、費用を減らすことでも利益は増やせます。

費用の内訳の食費 70,000 円と趣味 60,000 円に改善の余地がありますね。

### —検証その2＜貸借対照表＞

また、資産も正しい評価であるのかが気になります。

通常、企業の決算ではこの資産の評価を決算整理で見直していきます。

例えば年末の大掃除を思い出してください。新しい年を迎えるのに、来年も使っていきたいものとそうでないものを整理して取捨選択をしていきますよね。貸借対照表を作る際には、必要な資産をしっかりと整理していく事が大切となります。その整理の上で出てきた純資産が本当の財産といえるのです。

企業では資産に対して純資産は 1/2 以上あるのが理想といわれています。A さんの場合、資産の 1/3 が純資産となっているのでこの辺も改善していきたいところといえます。

### —最後に

純資産を増やすことが企業活動の目的ともいえるのですが、それは利益を出すことと繋がっています。

つまり、損益計算書と貸借対照表は密接な関係があるのです。これを複式簿記といい簿記会計の学習で掴むことが出来るのです。

人生 100 年時代といわれ、この長寿社会に生きていくためにも、またビジネスパーソンにとって数字を理解しているかは必須の知識といえるでしょう。

ぜひ、この簿記会計の知識をマスターして未来を豊かにしていきましょう。



### 簿記の勉強を始めるなら、日商簿記3級がオススメ！

ネットスクールの人気テキスト『サクッとわかる日商3級 商業簿記 テキスト』を使った解説動画をネットスクール YouTube 公式チャンネルにて無料配信中！  
テキストがなくても視聴 OK なので、「ちょっと簿記の勉強をしてみようかな…」と思ったら、左の QR コードを読み取るか、YouTube で[サクッと 解説]で検索！

